

Agilent 1260 Infinity LC



新しい HPLC のスタンダード
無限大の信頼性

1260

The Measure of Confidence



Agilent Technologies

無限大の信頼性

新しい 1260 Infinity LC は、性能と価値の水準を新たなレベルに引き上げ、分析結果の信頼性を高めます。60 MPa (600 bar) のパワーレンジ (圧力流量範囲) と、サンプリングレート 80 Hz の UV 検出器スピード、最大 10 倍の感度を兼ね備え、最高の分析を実現します。同時に、既存の HPLC メソッドを、まったく変更を加えずに実行することもできます。つまり、あらゆる HPLC および UHPLC アプリケーションに最適なソリューションといえます。

この優れた性能を持つ 1260 Infinity LC は、一般的な HPLC 分析における新たなスタンダードです。

HPLC の新たなスタンダード

1260 Infinity LC は、HPLC の水準を引き上げます。アイソクラティック、クォータナリ、バイナリシステムで、最高 5 mL/min、60 MPa (600 bar) のパワーレンジ、アイソクラティックおよびクォータナリシステムで最高 10 mL/min、20 MPa (200 bar) のパワーレンジ、さらに 検出器は 80 Hz の高速サンプリングレートと従来の 10 倍の感度の組み合わせにより、新たなレベルの HPLC として、優れた分離能、高速分離が実現します。

一般的な HPLC に 100 % 完全対応

1 つのシステム上で、メソッド開発およびバリデーション済みの HPLC メソッドを実行できるため、変更を加える必要はありません。それと同時に、UHPLC の性能を新たなレベルに引き上げることができます。

一般的な HPLC の価格で UHPLC 性能を提供

1260 Infinity LC は、従来の 1200 シリーズ HPLC システムと同程度、さらに、1200 SL よりも低価格となっています。より大きな価値を投資から得ることができます。

無限大の選択肢

モジュール構成デザインと、溶媒送液ポンプやサンプル注入、検出器に関する幅広い選択肢を備えた 1260 Infinity LC なら、ニーズにぴったり合ったシステムを構成することができます。アプリケーション要件にかかわらず、優れた品質のデータを迅速に得られます。各モジュールを組み合わせ、以下に対応するシステムを構成できます:

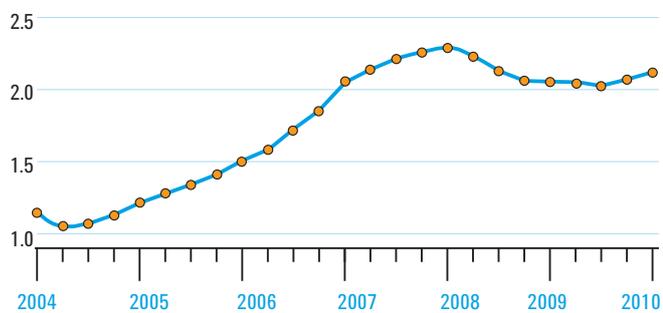
- バイナリ (2 液混合)、クォータナリ (4 液混合)、アイソクラティック溶出を用いた分析用 LC
- キャピラリーまたはナノスケールの流量に対応する低流量 LC
- ミクロスケール、分析、分取スケールでの精製
- 自動メソッド開発、マルチメソッド分析、ウォークアップ、ハイキャパシティ、ハイスループットに対応するワークフローおよびアプリケーションベースの LC と LC/MS ソリューション

3~5 年間の
稼働保証

Agilent 1200 Infinity シリーズは、予算やアプリケーションにかかわらず、業界で最高の LC の価値を提供します。もっとも手ごろな 1220 Infinity LC から業界の水準を塗り替える 1260 Infinity LC、パワフルな 1290 Infinity LC まで、お客様のニーズに合ったソリューションを用意しています。さらに、もっとも人気の高い 1200 Infinity シリーズ LC 構成には、3~5 年間の稼働保証が付いています*。



アジレント品質指数



信頼性と堅牢性の向上に対するアジレントの取り組みは、過去5年で2倍以上に向上しているアジレント品質指数に反映されています。

* 地域により異なる場合があります。お近くのアジレント代理店にお問い合わせください。

Agilent 1260 Infinity シリーズの詳細については、www.agilent.com/chem/lc:jp をご覧ください。

感度と生産性も向上

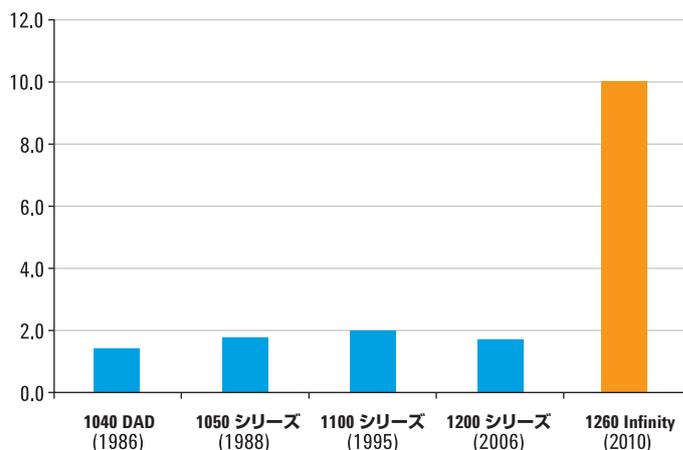
ラボの能力を 10 倍に高めます

HPLC 市場でもっとも強力な 1290 Infinity LC と同じ革新的な技術が採用されている 1260 Infinity ダイオードアレイ検出器は、80 Hz の検出器スピードと従来の 10 倍の感度を HPLC で実現します。これらを、検出器の優れたベースライン安定性と組み合わせれば、きわめて狭いピークや低い検出下限に対応し、分析結果の信頼性とラボの生産性を高めることができます。

HPLC 感度の向上

光路長 60 mm の Agilent Max-Light カートリッジセルを備えた 1260 Infinity ダイオードアレイ検出器は、 $0.6 \mu\text{AU}/\text{cm}$ (ASTM) のピーク間ノイズレベルを実現します。HPLC 検出器感度で史上最大の向上といえるこのノイズレベルは、LC 技術に関するアジレントの絶え間ない開発と改革の証です。

過去のモデル比での
感度向上倍数

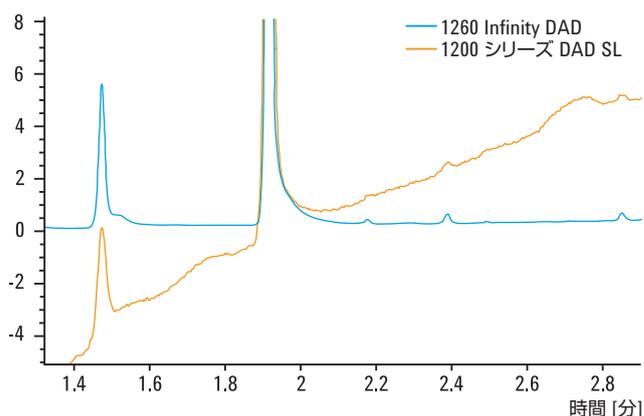


世界初のダイオードアレイ検出器である 1040 DAD と比べた場合、新しい 1260 Infinity ダイオードアレイ検出器では、HPLC の検出感度がもっとも大幅に向上しています。

HPLC ベースラインの安定性

重要な性能特性は、最高の感度だけではありません。1260 Infinity DAD では、屈折率の影響が大幅に少なくなり、最高のベースラインの安定性が実現しています。5 ページの例では、これにより日々の分析が向上することを示しています。

吸光度 [mAU]



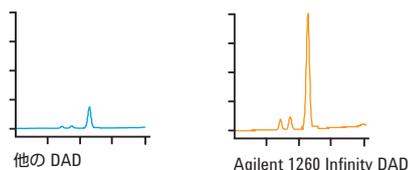
屈折率の影響を大幅に低減することで、最高のベースライン安定性が実現しています。

生産性向上への近道

新しい 1260 Infinity LC による感度の向上は、分析結果の信頼性を高めるだけではありません。生産性の向上も実現します。

信頼性の向上

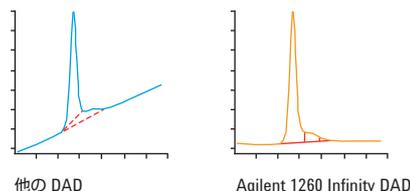
微量成分の分析では、1260 Infinity DAD の優れた検出感度により、より明確な結果が得られます。また、サンプルの純度に関して、より明確な証拠を示すこともできます。



他のダイオードアレイ検出器ではクリーンなサンプルに見えますが、Agilent 1260 Infinity DAD では不純物が検出されています。

再積分の軽減

ベースラインが不安定な場合、低濃度ピークの自動積分が難しく、手動の再積分が必要になることがあります。これはきわめて時間のかかる作業です。感度が高く、ベースラインの安定した 1260 Infinity DAD では、自動積分の信頼性が高まるため、貴重な時間を節約できます。



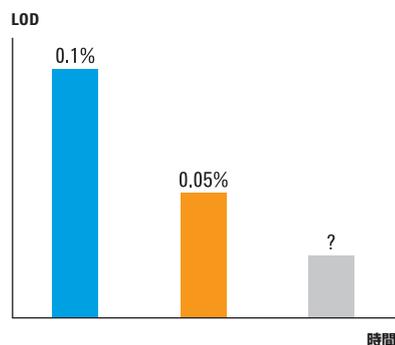
他のダイオードアレイ検出器では、積分マークの正確な位置を判断できません。1260 Infinity DAD のフラットなベースラインなら、より簡単に位置を判断し、一貫した結果を得ることができます。

サンプル前処理の軽減

1260 Infinity DAD は感度が高いため、より多くのサンプルを直接分析できます。濃縮などの時間のかかるサンプル前処理を省くことができます。

将来の変更に備える

ここ数年にわたり、規制当局は検出下限の要件をより厳しいものに変更しています。1260 Infinity DAD なら、将来の要件拡大に対応できるため、安心して導入することができます。



広いパワーレンジにより、生産性と信頼性が向上

パワーの違いを実感できる優れた分析結果

分析用流量範囲に対応するポンプ、オートサンプラ、バルブなどのすべての 1260 Infinity LC モジュールが、最大 60 MPa (600 bar) の圧力に対応できるようになりました。これにより、新たなレベルの生産性、データ品質、堅牢性が実現し、分析結果の信頼性が向上します。さらに、そのすべてを、一般的な HPLC 機器のコストで手に入れることができます。

妥協のない HPLC と UHPLC

現在でも、既存メソッドの多くは、大型粒子カラム (5 ~ 7 μ m) をベースにしています。それに対して、新たに開発されたメソッドでは、高い分離効率が得られる小型粒子 (1.8 ~ 3.5 μ m) を用いたカラムをベースにすることが多くなっています。こうした高い分離効率を得るためには、カラムの長さを短くして分析時間を短縮する方法か、カラムの長さや分析時間はそのまま、クロマトグラフィ分離能を高める方法を利用します。

1260 Infinity ポンプは、将来のシステム拡張に柔軟に対応できるため、導入後も無駄なく投資を活用できます。時間あたりの分離能を最大限に高めたい場合は、1290 Infinity LC システムの導入をご検討ください。1290 Infinity LC システムは、1260 Infinity LC の 2 倍、他の HPLC システムの 3 倍のパワーを備えています。

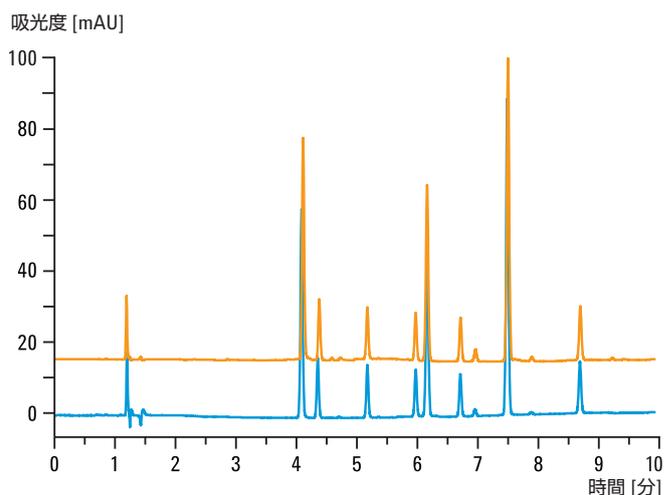
完全な下位互換性

1260 Infinity LC は、完全な下位互換性を備えています。そのため、既存のバリデーション済みメソッドを同じシステム上で実行できます。



*1260 Infinity クォータナリおよびアイソクラティックポンプのみ

— 1260 Infinity クォータナリ LC (ZORBAX SB-C18, 4.6 x 150 mm, 5 μ m)
— 1200 シリーズクォータナリ LC (ZORBAX SB-C18, 4.6 x 150 mm, 5 μ m)



パワーを高めてスピードを向上

分離の複雑さが中程度で、十分なピーク分離能が得られている場合、同じ分離効率を備えた短い2ミクロン以下のカラムを使えば、分析時間を劇的に短縮し、システムのスループットを大幅に高めることができます。

パワーを高めて分離能を向上

小さい粒子のカラムを使えば、分離能を向上させ、溶出の近い化合物をより確実に分離することができます。分析結果の信頼性が高まり、不確実な結果や分析のやり直しが減少します。

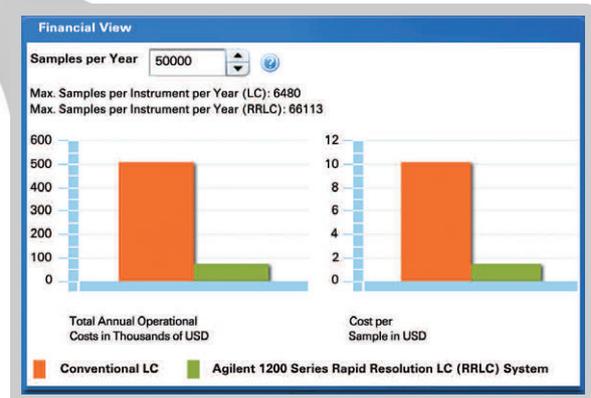
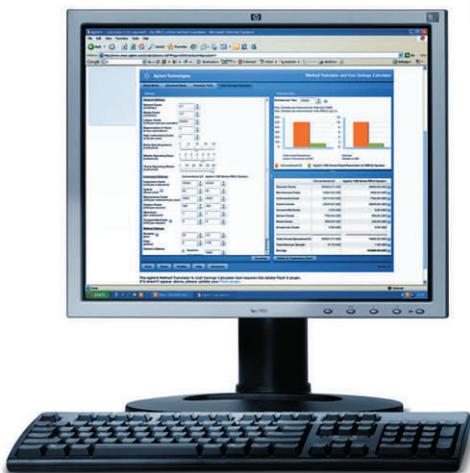


分離能を最適化
ZORBAX RRHT, 3.0 x 100 mm, 1.8 μm
分離ピーク 5 = 7.16
分析時間 7分



スピードと分離能を最適化
ZORBAX RRHT, 3.0 x 50 mm, 1.8 μm
分離ピーク 5 = 4.79
分析時間 1.1分

時間 [分]



Agilent UHPLC 技術の導入により、どれくらいコストを削減できるのか計算してみてください。オンラインメソッドトランスレーターとコスト削減カリキュレータを使えば、HPLC メソッドを変換し、コスト削減額を計算することができます。

詳しくは www.agilent.com/chem/hplc2uhplc をご覧ください。

Agilent 1260 Infinity のクォータナリおよびアイソクラティック LC

さらなる生産性、さらなる信頼性

1260 Infinity のアイソクラティックおよびクォータナリ LC は、一般的な HPLC アプリケーションの性能を新たなレベルに引き上げます。優れたデータ品質と高速分析により、ラボの生産性を高め、分析結果の信頼性を引き上げます。

標準アプリケーションに最適

従来の粒子や 2- μm 以下の粒子、表面多孔性粒子を充てんした標準内径の 4.6 mm および 3.0 mm カラムは、1260 Infinity のアイソクラティックおよびクォータナリ LC に最適です。既存のアプリケーションを簡単に実行できるほか、メソッドを最適化したり、高度なメソッドやカラム技術を適用したりすることも可能です。1260 Infinity フラクションコレクタを追加するだけで、セミ分取アプリケーションに対応する流量も実現します。

アップグレードにより、将来を保証

1260 Infinity のアイソクラティックおよびクォータナリポンプは、共通する基本設計で製造されており、クォータナリポンプのプロポーショニングバルブと新しい一体型脱気 (デガッサ) ユニット以外はまったく同じです。そのため、最初はアイソクラティックポンプを使用し、のちにクォータナリ仕様にアップグレードすることも可能です。さらなる 1260 Infinity シリーズのモジュールや 1290 Infinity シリーズのモジュールを追加すれば、お使いのシステムを、あらゆるアプリケーションに対応できるハイエンド LC に変えることができます。



1200 Infinity シリーズ システム	標準 HPLC	Poroshell カラム	サブ 2- μm カラム	4.6 mm カラム	3.0 mm カラム	2.1 mm カラム	高速 LC	高分離能	MS フロント エンド	セミ分取
1260 Infinity クォータナリ LC	◎	◎	◎	◎	○	△	○	◎	○	◎
1260 Infinity アイソクラティック LC	◎	◎	◎	◎	○	△	○	○	○	◎

◎=最適、○=適、△=アプリケーションにより適

1260 Infinity クォータナリ LC (低圧 4液グラジエントポンプシステム)

1260 Infinity クォータナリ LC は、液体クロマトグラフィのニーズに応える理想的なツールです。製薬や化学分野の品質管理ラボにも、環境および食品分析ラボにも、大学や政府機関のラボにも対応します。

ニーズに合わせてシステムをカスタマイズできます。可変波長 UV/Vis 検出器を備えたルーチン分析用のマニュアル注入システムから、溶媒選択バルブ、複数カラム切替えバルブや最高感度のダイオードアレイ検出器を備えたメソッド開発用のハイエンドシステムまでのあらゆるシステムを、単一のベンダー、すなわちアジレントが提供する 1200 Infinity シリーズモジュールで構築できます。

さらに、いずれの構成も、アジレントのあらゆるクロマトグラフィデータシステムや、ほとんどのサードパーティ製ソフトウェアパッケージに対応しています。

どのような 1260 Infinity クォータナリシステムの構成でも、他のコンベンショナルな HPLC システムよりも優れた利点がかならず手に入ります。とりわけ、新しい 1260 Infinity ダイオードアレイ検出器は大きな利点を実現します。

1260 Infinity アイソクラティック LC

1260 Infinity アイソクラティック LC は、グラジエント分離を必要としない多くの QA/QC メソッドや、GPC および SEC 分析など、単純な分離に最適です。流量範囲が最大 10 mL/min まで使用できる 1260 Infinity アイソクラティック LC なら、セミ分取アプリケーションにも応用できます。



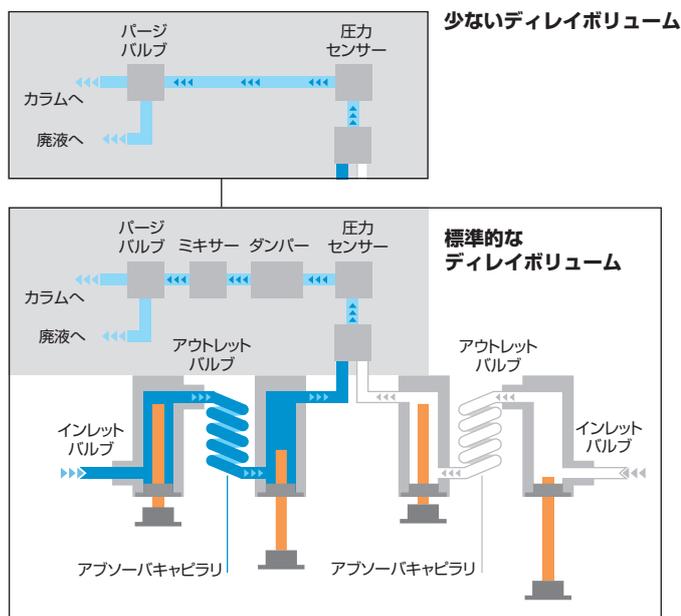
Agilent 1260 Infinity バイナリ LC

より高い性能を、より低いコストで

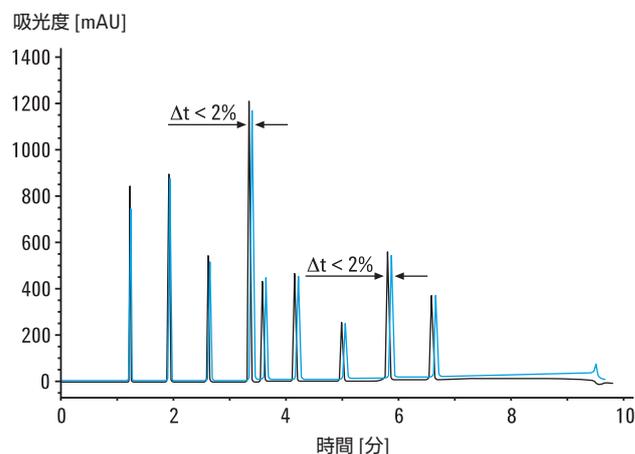
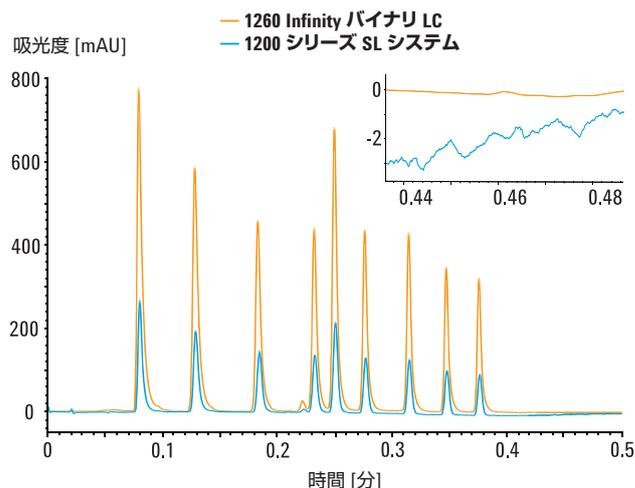
1260 Infinity バイナリ LC (高圧 2 液グラジエントポンプシステム) は、UHPLC の性能だけでなく、UV 感度の大幅な向上も実現します。ディレイボリュームの調節が可能のため、標準内径のカラムに理想的で、MS 検出器のフロントエンドとしても適しています。さらに、従来型 HPLC の標準的なバイナリシステムと同じコストで手に入ります。

1260 Infinity バイナリ LC (高圧 2 液グラジエントポンプシステム)

定評のある 1200 SL シリーズ Rapid Resolution LC をベースとする新しい 1260 Infinity バイナリ LC は、1200 SL シリーズと同等の UHPLC パワーに加え、新しい 1260 Infinity ダイオードアレイ検出器により検出感度性能が向上しています。完全な下位互換性により、既存の HPLC および UHPLC メソッドにも対応できます。これらの大幅に改良された性能のすべてが、いままで以上に魅力的な価格で提供されています。



1260 Infinity バイナリポンプは、ディレイボリュームを 120 μ L まで調節することができます。60 MPa (600 bar) で最高 5 mL/min の流量と組み合わせれば、内径 2.1 mm カラムから内径 4.6 mm カラムまで、幅広いカラムに対応し、LC と LC/MS 両方のニーズを満たすことができます。



標準的なディレイボリューム構成の 1260 Infinity バイナリポンプでは、UHPLC メソッドだけでなく、従来の HPLC メソッドも実行できます。性能が低下することも、クロマトグラフィパターンが変化することはありません。

Agilent 1260 Infinity LC の詳細については、www.agilent.com/chem/lc:jp をご覧ください。

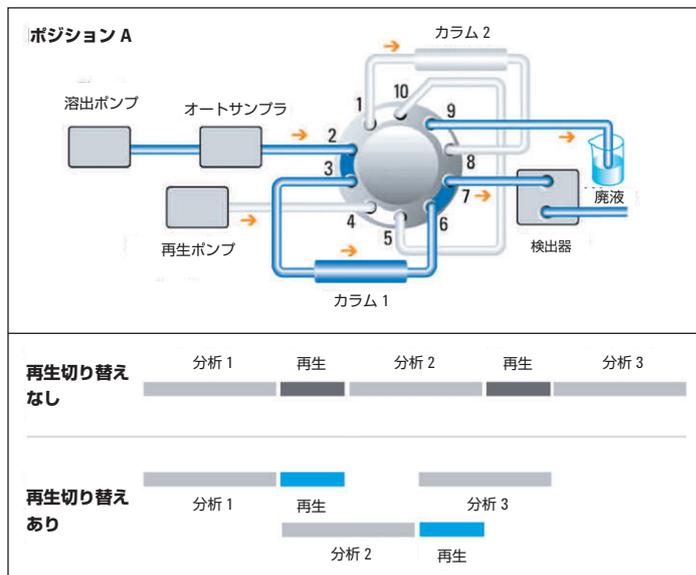
スループット (生産性) の向上

特別なハイスループット構成の 1260 Infinity バイナリ LC なら、サンプルロード量の多いラボの生産性を最大限に高めることができます。第 1 のカラムを分析に使っているあいだに、再生ポンプにより第 2 のカラムを洗浄し、再生することができます。このハイスループット構成では、サイクルタイムが最大 50 % も短縮され、1 日あたり 2000 サンプルものスループットが実現します。

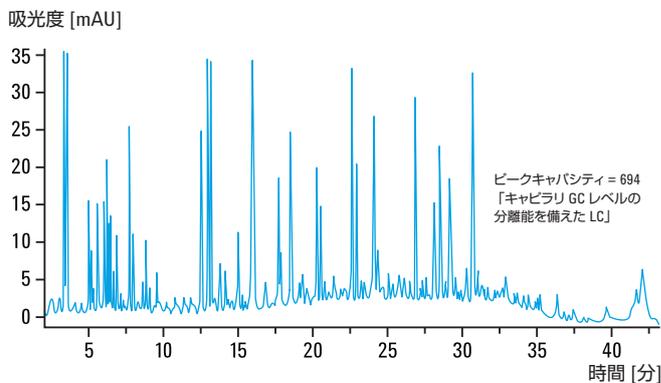
1290 Infinity LC インジェクタ HTC または最高のサンプルキャパシティを実現する HTS を使えば、組み合わせが容易な 1200 Infinity 全シリーズの利点をあますところなく活用できます。

ピークキャパシティの向上

1260 Infinity バイナリ LC システムで長い ZORBAX RRHT カラムを使えば、ピークキャパシティが 700 を超える「キャピラリー GC レベルの分離能」が実現します。この例では、ZORBAX RRHT SB-C18 カラム (2.1 x 150 mm, 1.8 μm) を用いた BSA のトリプシン消化物分析を示しています。



カラム再生の切り替え (ACR) により、1 日あたり 2000 サンプルというスループットが実現します。

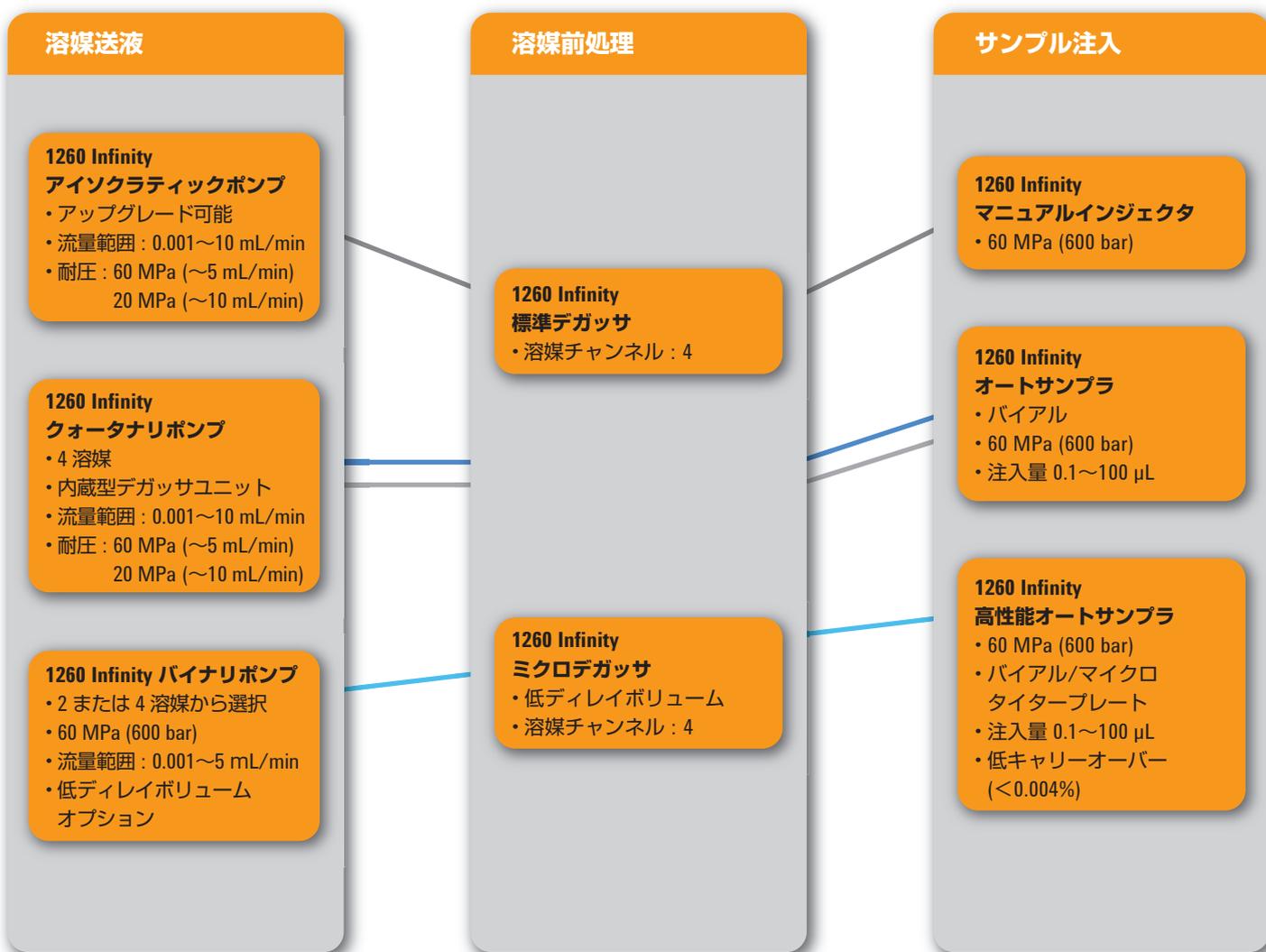


ZORBAX RRHT SB-C18 カラム (2.1 x 150 mm, 1.8 μm) を用いた BSA トリプシン消化物の分析では、700 を超えるピークキャパシティが実現しています。

1200 Infinity シリーズ システム	標準 HPLC	Poroshell カラム	サブ 2-μm カラム	4.6 mm カラム	3.0 mm カラム	2.1 mm カラム	高速 LC	高分離能	MS フロント エンド	セミ分取
1260 Infinity バイナリ LC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

無限大の選択肢

モジュールタイプのデザインで、ラインナップ全体で互換性のある技術を採用している 1200 Infinity シリーズなら、費用を予算の枠内に抑えながら、アプリケーション要件を満たすシステムを構成することができます。ここで紹介しているのは、一般的な構成の一部にすぎません。詳細については、1200 Infinity シリーズ選択ガイドをご覧ください。担当のアジレント販売店、あるいはカスタムコンタクトセンタまでお問い合わせください。



エントリーレベルの GPC/SEC 分析用
アイソクラティックシステム



ルーチン分析用の
標準クォータナリシステム



ハイエンドのメソッド開発用
クォータナリシステム



研究グレードの不純物同定用
バイナリ LC/MS システム



カラムコンパートメント

1260 Infinity カラムコンパートメント

- ・2つの独立した温度ゾーン
- ・最高 80 °C
- ・カラム切り替え
- ・60 MPa バルブ内蔵可能

1290 Infinity カラムコンパートメント

- ・Quick-Change バルブ
- ・拡散の最適化
- ・最高 100 °C
- ・クラスタリング
- ・2つの独立した温度ゾーン
- ・120 MPa & 60 MPa バルブ内蔵可能

UV 検出

1260 Infinity UV-Vis

- ・サンプリングレート 80 Hz
- ・波長範囲：190~600 nm

1260 Infinity DAD

- ・サンプリングレート 80 Hz
- ・10 または 60 mm セル
- ・ノイズ 3.0 または 0.6 μ AU/cm
- ・波長範囲：190~640 nm

1290 Infinity DAD

- ・サンプリングレート 160 Hz
- ・可変スリット
- ・10 または 60 mm セル
- ・ノイズ 3.0 または 0.6 μ AU/cm
- ・波長範囲：190~640 nm

その他の検出器および MS システム

1260 Infinity FLD 蛍光検出器

1260 Infinity RID 示差屈折率検出器

1260 Infinity ELSD 蒸発光散乱検出器

6100 シリーズ シングル四重極 MS

6200 シリーズ Accurate Mass TOF MS

無限大の可能性

1200 Infinity シリーズの柔軟性は、きわめて幅広い LC ソリューションの提供を可能にしています。分析 LC 用に高性能システムを選択することも、特定のアプリケーションのニーズに応じたシンプルな構成にすることも可能です。ナノフローからハイスループット LC/MS まで、アミノ酸分析から GPC 分析までのあらゆる分野で、1200 Infinity シリーズは分離上の問題を解決する無限大の可能性を提供します。

自動メソッド開発ソリューションと マルチメソッドソリューション

1 台の 1260 Infinity バイナリまたはクォータナリ LC で複数のメソッドに対応したり、新しいメソッドを開発したりできるように、システムを構成することができます。2 つまたは 3 つのカラムコンパートメントとバルブを組み合わせれば、最大 8 本のカラムと 26 種類の溶媒に自動アクセスすることができます。この生産性の高い構成は、幅広い Agilent ZORBAX カラムおよび Poroshell カラムのほか、多くの専用アプリケーションパッケージに対応しています。



ハイキャパシティ、ハイスループット LC/MS

ディレイボリウムが少ない 1260 Infinity バイナリ LC は、高速分離に適しています。カラムコンパートメントの Agilent Quick-Change バルブにより、分析とカラム平衡を同時に行うことが可能なので、スループットが 2 倍に向上します。システムに 1290 Infinity LC インジェクタ HTS を追加すれば、最高のサンプルキャパシティが実現します。



低流量 LC

1260 Infinity キャピラリおよびナノフロー 40 MPa (400-bar) ポンプは、いずれも電子フローコントロール機能を搭載しています。アジレント独自のこの機能は、比類のないフロー安定性を実現します。少量サンプルに対応できるオプションを使えば、LC/MS や HPLC-Chip/MS 用の最適なフロントエンドソリューションを構成できます。



精製および分取 LC

アジレントでは、ナノグラム域からグラム域までのサンプルの精製用に、分取 LC ソリューションを提供しています。1260 Infinity モジュールをベースにするこのシステムは、サンプルや検出の要件に応じてカスタマイズすることができます。フラクションコレクションには、UV シグナル、質量などの検出シグナルや、それらを組み合わせたトリガースソースを使用できます。



バイオ対応 LC

生化学的に活性のある物質の分析には、バイオ対応のフローパスを備えた幅広い 1260 Infinity モジュールを利用できます。溶離液と接触するすべての内部部品が不活性化されているため、分析中の貴重なサンプルの分解を防止できます。



分析用 SFC (超臨界流体クロマトグラフィ)

キラル化合物の分離や精製に最適なアジレントの超臨界流体クロマトグラフィ用ソリューションでは、性能、信頼性、使いやすさの水準が新たなレベルに到達しています。広いダイナミックレンジにより、エナンチオマー過剰率の測定や、メインピークの 0.01 % に相当するピークの定量を可能にします。

*日本での販売未定 ('12年 2月時点)



GPC/SEC 分析

1260 Infinity アイソクラティックポンプでは、高分離能の維持に不可欠な安定した流量をつねに得られます。この高い流量精度と、カラムコンパートメントの優れた温度安定性により、分子量測定において最高の確度と精度が実現します。



Agilent 6000 シリーズ LC/MS システム

無限大のコンビネーション

さらに高感度なターゲット化合物分析や、より厳密な未知化合物の同定には、アジレントの充実した LC/MS ポートフォリオからアプリケーションに合った装置をお選びいただけます。40年にわたって MS テクノロジーの進化に貢献し、革新的な装置を発表してきたアジレントが、質量分析に対するあらゆるご要望にお応えします。いずれの 1200 Infinity シリーズ LC システムも、Agilent 6000 シリーズ質量分析計に完璧にマッチする性能を備え、無限大のコンビネーションを実現します。

6100 シリーズシングル四重極 (LC/MS)

Agilent 6100 シリーズ四重極 LC/MS システムは、ルーチン QC から研究レベルのアプリケーションまでに対応し、扱いやすい省スペースのベンチトップ型パッケージで業界最高の品質を提供します。



6400 シリーズトリプル四重極 (LC/MS/MS)

Agilent 6400 シリーズトリプル四重極 LC/MS システムは、医薬品候補の定量、微量の環境汚染物質や食品汚染物質の測定、バイオマーカーの確認などのアプリケーションにおいて、これまでにない感度と生産性、価値を実現します。



6200 シリーズ Accurate-Mass TOF

Agilent 6200 シリーズ Accurate-Mass TOF LC/MS システムは、合成化合物の確認、バイオマーカーのプロファイリング、不純物の同定、農業のスクリーニング、インタクトプロテインの特性解析において、コンパクトなベンチトップ型システムで比類のないスピードと性能を実現します。



6500 シリーズ UHD Accurate-Mass Q-TOF

Agilent Accurate-Mass Q-TOF システムは、True Hi-Def TOF テクノロジーを採用することで、MS および MS/MS の質量精度、質量分解能、感度、スペクトル内ダイナミックレンジ、スピードという比類のない組み合わせを実現しています。



ソフトウェアとインフォマティクスソリューション

利便性と稼働時間の向上

アジレントは、1200 Infinity シリーズの性能をあますところなく活用できるソフトウェアとインフォマティクスソリューションを提供しています。Agilent OpenLab CDS ChemStation Edition と Agilent OpenLab CDS EZChrom Edition を使えば、きわめて包括的で完全に追跡可能な 1200 Infinity シリーズ LC システムの管理が可能になります。これらのクロマトグラフィデータシステムは、異なる分析ワークフローに焦点を合わせたものですが、共通の機器ドライバとナビゲーションを基盤としています。これにより、統一された分析データフォーマットを提供します。Agilent OpenLAB Enterprise Content Manager (ECM) ともシームレスに統合されています。いずれも拡張性が高く、すべての Agilent 1200 Infinity シリーズ LC システムで、機器コントロール、結果の生成、データ管理、高度なレポート作成といった機能を利用できます。

ラボの枠を超える Agilent OpenLAB

Agilent OpenLAB は、ラボや部門全体で安全にデータを管理、共有、整理できます。レポート作成用のリレーショナルデータベースによりビジネスインテリジェンスを引き出すことも、ワークフローを自動化してルーチン作業のワークフローをスピードアップすることもできます。

研究開発における 1200 Infinity シリーズ LC の価値を最大限に高める

Agilent OpenLab CDS ChemStation Edition

Agilent OpenLab CDS ChemStation Edition は、化学および製薬ラボの研究開発における高度なニーズに応えられるように設計されています。特定のニーズに応じたカスタマイズが容易で、特定のアプリケーションをサポートする幅広いアドオンモジュールを利用できます。ChemStation は、あらゆるアジレント製クロマトグラフィシステムに対応する、きわめて包括的なコントロールソフトウェアです。

品質管理における 1200 Infinity シリーズ LC の価値を最大限に高める

Agilent OpenLab CDS EZChrom Edition

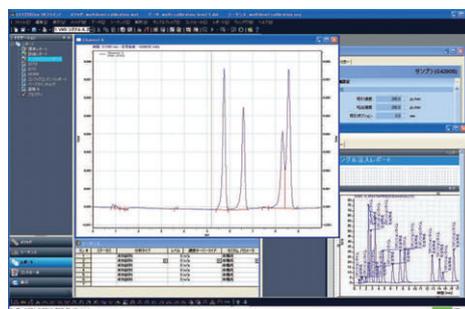
Agilent OpenLab CDS EZChrom Edition はきわめて拡張性が高く、EZChrom Compact によるエントリーレベルの構成から、数百もの機器やユーザーに対応する複数ユーザー/複数サイト配備システムまでに対応します。柔軟性も高く、アジレント製だけでなく、他社製のクロマトグラフィ機器の操作も可能です。こうした特長を兼ね備えた Agilent EZChrom は、QA/QC ラボのルーチン業務に最適です。

Agilent Lab Advisor

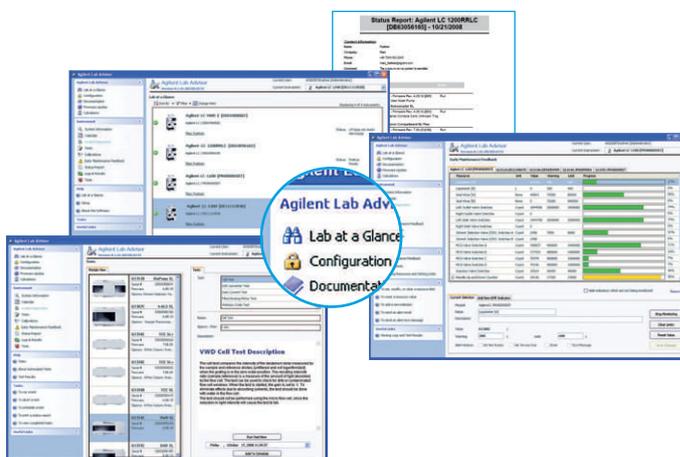
Lab Advisor は、ラボの機器を最高の状態に保ち、不要なダウンタイムを回避するのを支援します。機器コントロールソフトウェアの種類にかかわらず、1200 Infinity シリーズ LC で高度な診断およびメンテナンス機能が実現します。Lab Advisor を使えば、もっとも効率の良いかたちで、高品質のクロマトグラフィデータを得ることができます。



Agilent OpenLab CDS ChemStation Edition



Agilent OpenLab CDS EZChrom Edition



Agilent リモートアドバイザ

正確な結果を迅速、確実に

1200 Infinity シリーズ LC システムに Agilent ZORBAX カラムや Poroshell LC カラム、アジレントの LC 用補用品を組み合わせれば、システムの性能と信頼性を最大限に高め、あらゆる分離ニーズに対応することができます。アジレントのカラムや補用品は、アジレント機器と同じように細心の注意を払って設計され、アジレント機器と同じ優れた品質と性能を備えています。40 年以上にわたるクロマトグラフィ経験に裏打ちされたアジレントのカラムや補用品は、分析に求められる高いデータ品質をいつでも確実に提供します。

ZORBAX LC カラムファミリーの比類のない品質と豊富な選択肢

- 幅広いケミストリ – Eclipse Plus、Eclipse XDB、StableBond、Extend、Bonus-RP、HILIC など
- 幅広い粒子サイズ (1.8、3.5、5、7 μm および表面多孔性 2.7 μm) とカラム寸法による優れた柔軟性と拡張性
- カラム間およびロット間再現性をレポートする個別のカラム性能レポート
- 要件のきわめて厳しい高圧アプリケーションにも対応する優れた粒子強度

分取スケールの分離カラム

内径 4.6~50 mm で提供されているアジレントの幅広い分取 HPLC 用カラムは、Agilent 1260 Infinity 分取スケール精製システムの全流量範囲に対応しています。Agilent Prep C18 カラムと順相カラムは、最高のサンプルロード量を実現し、最高 pH 10 までの優れた安定性と長いカラム寿命を備えています。評価の高い ZORBAX カラム (逆相分離および順相クロマトグラフィ用 ZORBAX Prep HT) は、高いサンプルスループットを実現するカラムで、複雑なサンプルや分離困難なサンプルに最適です。

1260 Infinity LC を最大限に活用するためのカラムテクノロジー

Agilent Poroshell 120 カラムは、1.7 μm の硬質コアと、0.5 μm の多孔性外殻で構成されています。これにより、2 ミクロン以下の粒子スピードと大幅に低い背圧で、2.7 μm 粒子の分離パワーが実現しています。また、製造には、独自のシングルステップ多孔性外殻形成プロセスが用いられています。このプロセスは、再現性を高めるためにアジレントが開発したものです。

Poroshell 120 カラムは、以下のことを実現します:

- 従来の 3.5 μm カラムと比べて、最大 2 倍の理論段数
- スピードを高めた場合でも分離能が向上
- 標準 2 μm フリットにより、ダーティなサンプルへの対応力も向上



詳細については、www.agilent.com/chem/jp をご覧ください。



Agilent ZORBAX PrepHT カラムを使えば、高純度、高回収率、高スループットが簡単に得られます。Agilent ZORBAX PrepHT カラムは、Eclipse XDB、StableBond、Bonus-RP、Extend-C18 といった幅広い結合相で提供されているため、あらゆる条件で分離能やロード量を最適化できます。

マイクロフラクションコレクションおよび MALDI スポットング用の キャピラリーおよびナノカラム

限られたサンプル量で高い感度を得るためには、内径の小さいカラムが必要です。アジレントでは、オフラインのマイクロフラクションコレクションなどの1次元または2次元分離ワークフローに対応するプロテオミクスアプリケーション用に、幅広いカラムを提供しています。0.075 μm や 0.1 μm といったきわめて小さいカラム内径も用意しています。こうしたカラムは、MALDI スポットングアプリケーションに最適です。マイクロフラクションコレクションは通常、0.3、0.5、0.8 μm といった内径のカラムを用いて、キャピラリー流量で実行されます。アジレントは各種のアプリケーション用に、さまざまな結合ケミストリ、ポアサイズ、粒子径を備えた幅広い ZORBAX 逆相カラムを提供しています。



Agilent ZORBAX キャピラリーおよびナノカラムは、オンカラムサンプル希釈を低減して感度を高めているため、サンプル量がきわめて少量に限られているアプリケーションに最適です。

BioHPLC カラム

アジレントでは、逆相、サイズ排除、イオン交換などの幅広い BioHPLC カラムを提供しています。これらの BioHPLC カラムは、モノクローナル抗体、タンパク質、ペプチドなどの生体分子の分離で、高い再現性と分離能を実現します。



Agilent アドバンテージサービスおよびサポート

アジレントは、据付からアップグレード、操作、修理に至るまでの機器の全ライフサイクルにわたり、お客様を重視した製品とサービスを提供しています。単一機器のサポートでも、複数のラボにわたる複数メーカーの機器のサポートでも、アドバンテージサービスソリューションにより問題の迅速な解決を支援し、稼働時間を向上させ、ラボのリソースを最適化します。

Agilent コンプライアンスおよび機能確認サービス

アジレントは、ISO 17025 や GLP/GMP などの品質基準を遵守するのに必要なキャリブレーションおよびシステム適格性確認を提供しています。アジレントは 1995 年から、独立系調査のコンプライアンス部門で 1 位に選ばれています。

Agilent ソフトウェアサービスおよびサポート

アジレントのプロフェッショナルサービス部門は、ソフトウェアやインフォマティクス製品および技術を活用して、プロセスと生産性の向上を支援します。包括的なソフトウェアおよびサポート戦略を開発し、システムの安定した稼働と最大限の生産性を確保するために、アジレントのコンサルタントをご利用ください。

詳細については、www.agilent.com/chem/jp をご覧ください。



ラボのニーズ変化に対応するソリューション



さまざまなニーズとアプリケーションに柔軟に対応できるよう、アジレントはルーチン LC 用のコンパクトな機器から超高性能 LC/MS システムまでの一連の製品を提供しています。ラボのニーズに応じて構成を最適化し、将来の分析要件の変化にもシステムを拡張することで対応できます。

アジレントバリュープロミス – 10年サポートのために

アジレントの製品は販売終了後、7年間の修理部品保有をお約束しています。しかし、多くのお客様は10年間のサポートを希望されています。そのためアジレントは、アセットマックスと呼ばれるベストエフォートの年間保守契約を組み合わせることで、10年間のサポートを提供しています。アセットマックスが適用できない機器に関しては、10年間に満たない年数に応じてその価値を提供する、バリュープロミスプログラムを適用させていただきます。アジレントは安心な購入を約束するだけでなく、お客様の投資が長い目で見て価値のあるものとなるように支援しています。

アジレントサービス保証

サービス契約期間中にアジレントサービス契約の対象となっている機器へのサポートが必要な場合は、修理を保証するか、お客様の機器を無料で交換します。ラボが高い生産性を保ちながら稼働し続けられるように、このレベルのサービスを提供しているメーカーやサービスプロバイダは他にありません。



詳細情報

Agilent 1200 Infinity シリーズ LC システムおよびアプリケーションベースの LC ソリューションの詳細については、カタログまたはホームページ (www.agilent.com/chem/lc.jp) をご覧ください。



**Agilent 1200 Infinity シリーズ
セレクションガイド**
資料番号
5990-4333JAJP

**Agilent 1200 Infinity シリーズ
ポートフォリオ**
資料番号
5990-3333JAJP

Agilent 1290 Infinity LC
資料番号
5990-5062JAJP

Agilent 1220 Infinity LC
資料番号
5990-5060JAJP

ホームページ:

www.agilent.com/chem/lc.jp

カスタムコンタクトセンタ:

0120-477-111

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。本文書掲載の機器類は業事法に基づく登録を行っておりません。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2012
Published in Japan, February 28, 2012
Publication Number 5990-5061JAJP



Agilent Technologies